

平成24年度 日本大学櫻丘高等学校
外部評価結果（総括）

平成24年度、日本大学櫻丘高等学校より依頼を受けた外部評価者3名の代表として、以下のとおり外部評価結果を総括いたしました。

なお、評価（A～D）については評価者の合計数を記入しています。

評価の基準

【A よくできている、B できている、C あまりできていない、D できていない】

1 教育活動

	設 問	A	B	C	D
1	本校の教育目標は明確にされ、周知されていると感じますか。	3			
2	本校の教育目標は、十分に達成されていると感じますか。	2	1		
3	本校のカリキュラムは、教育目標を達成するために十分であると感じますか。	2	1		
4	本校は、生徒の学力向上や授業改善に向けて、組織的な取組を行っていると感じますか。	3			
5	大学との連携教育が充実していると感じますか。	2	1		
6	本校の施設・設備は教育活動上、十分であると感じますか。	1	2		
7	本校の教育は、国際化に対応できるものであると感じますか。	2	1		
8	学校行事とその内容は、適切であると感じますか。	2		1	

コメント

生徒との会話で礼儀正しく規律も守っている。大学との連携は良いと思うが、体験授業などの行事は特定学年に留めず、各学年での実施や大学の施設利用の拡大をとおして、大学進学への喚起ができるのではないかな。

今年度の文化祭のテーマ「夢探しの旅」では、個々の生徒が輝いていた。一方で、体育大会の開催時期については、事情があると思うが一考の余地があると思われる。

さらなる学力向上や授業改善については、各教科・各担任との横のつながりを重視すると良い。生徒の活発な行動は頼もしく思え、有意義な高校生活を送っているものと思量する。また、生徒会館に手を加え、さらなる教育環境の充実を図ることも視野に入れてほしい。

2 学校生活への配慮（生活指導）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生活指導は、家庭との連絡・連携が適切に行われていると感じますか。	2	1		
2	本校の生徒は、生き生きと学校生活を送っていると感じますか。	3			
3	本校の生徒は、社会のルールや校則を遵守していると感じますか。	1	2		
4	本校は、交通安全や事故防止等、安全に関する指導に積極的に取り組んでいると感じますか。	1	2		

コメント

登下校時の服装・マナーは概ね良好であるが、公道で横に広がって歩いている生徒が散見される。事故等は予期しない所や時間で起きる可能性があるため、現状に満足することなく、さらなる注意喚起が必要である。

生活指導は、頭髪検査、服装検査は学期ごとに行われているが、平時においても（随所に）適切におこなわれていると思われる。

各学年の生徒代表の面談にも「学校が楽しい」、「学校で友達と過ごす時間が一番楽しい」とあるように学校生活には満足しているようだ。

進路を決定する際、当該の大学の日程等により生徒、保護者が意思決定をしなければならず、物理的な余裕がほしい。

3 課外活動（生徒会・部活動）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生徒会・部活動は、活発に行われていると感じますか。	3			
2	本校の生徒は、ボランティア活動に積極的に参加していると感じますか。	1	2		
3	本校は、生徒会活動、部活動を行うのに適切な施設や設備が整えられていると感じますか。		3		

コメント

文化祭及び体育祭は、生徒の自主運営があり活気があり良い経験をしていると思う。これらの経験は、大変有意義なことだと思う。一方、体育祭においては、クラス替えをしたばかりの5月実施には準備不足も手伝ってもの足りなさを感じるという生徒もいるので、開催時期、内容は一考の余地があると思われる。

部活動では、練習場所がないことに不満の声もあるが、関東大会や全国大会に出場する部もあり素晴らしいと思う。また、夏期休暇中の練習時間に夏期講習の時間が重なってしまったようだが、いつの時代も学業との両立は難しいが、生徒一人ひとりの大きな自信と思い出になるので、調整や配慮による両立の後押しが必要である。一方で、部活動を成果あるものにするためには、顧問をはじめ多くの教職員のかかわりが不可欠であり、一定の成果が見られる本校は、かかわる多くの人々が生徒のためを思っているものと思料する。

4 進路指導

	設 問	A	B	C	D
1	本校の進路指導は、適切であると感じますか。	2	1		
2	本校の進路指導は、入学から卒業までを通じて系統的に行われていると感じますか。	2	1		
3	本校の進路指導は、生徒の進路選択に役立ち、関心・意欲を高める工夫がなされていると感じますか。	3			
4	生徒の情報収集のための施設・設備・資料は、十分かつ適切に配置されていると感じますか。	3			

コメント

1年次より保護者会や進路説明会などで詳しく説明がある。さらに日大推薦の場合は、クラス担任からていねいな説明や個別相談等にも応じてくれる。また、学年によって大学→学部→学科というように体系的（系統的）に説明会が行われている。

他大学への進学希望者が年々増えているようだが、より高い学力を身につけ、国公立大学を目指すようであれば良いが、現状に不満と不安が生じての逃避が背景にあるようであれば大きな課題（問題）となる。また、日大の理系学部・学科に希望していたものがないため他大学への進学を考えている生徒も（中には）いる。

進路を決定する際、当該の大学の諸日程等により、意思決定をしなければならず、時間的な余裕がほしい。また、情報提供の方法や時期、進路決定までのフローを再検討してほしい。

5 保健・衛生

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、生徒の健康に配慮し、適切な体制をとっていると感じますか。	3			
2	保健室や生徒相談室内の環境は、整っていると感じますか。	2	1		
3	保健室や生徒相談室は、生徒が相談しやすい環境になっていると感じますか。	1	2		

コメント

保健室は、設備的にも良く、併設学部をはじめ、関連する医学部、歯学部とも連携を図り、万全を期している。また、保健室利用者は、入室許可書（緊急時は不要）によりクラス担任、授業担当者も生徒の症状等動向を把握しやすい。

生徒相談室は、大学本部から派遣されたカウンセラー2名が週2回（各1名）対応している。なお、不登校予備（前兆）の生徒をより早期に把握する組織作りが急務である。その上でスクールカウンセラーとの連携が生かされる。

6 図書

	設 問	A	B	C	D
1	生徒の読書量を増加させるための啓蒙活動は、適切であると感じますか。		3		
2	図書室の座席は、十分に確保されていると感じますか。	1	2		
3	図書室の蔵書・視聴覚資料は、十分であると感じますか。	1	2		
4	図書室の開室時間は、適当であると感じますか。	1	2		

コメント

図書館の利用率は低く、本を読む生徒の数が減っていることに不安を感じる。たとえば、朝の読書時間などの定着を奨めると学力向上や図書館利用の一助となるのではないか。また、図書室が多く授業を行う建物とは別棟にあるので、新館図書のお知らせなど図書館利用向上のための啓発が必要である。

高等学校の図書館の蔵書数としては多く、また併設の文理学部の図書館を利用できることを考えると十分な環境が確保されていると感じる。

7 広報

	設 問	A	B	C	D
1	本校の学校案内、ホームページは、教育活動その他の学校運営の状況について、校内外への情報発信を行うのに適切であると感じますか。	3			
2	生徒募集に関して、学校説明会、各種媒体による広報活動は有効かつ効率的に実施されていると感じますか。	2	1		
3	受験生に、教育目標・教育理念等は十分に周知されていると感じますか。	2	1		

コメント

学校案内は、見栄えも良く十分な情報量であると思う。ただし、今の生徒は活字離れが著しく、視覚的に物事をとらえる傾向にあるので、今後の制作については、このことを踏まえて検討する必要がある。

ホームページは、写真を多く使用しており、学内の様子がよくわかる。特に文化祭、体育祭、修学旅行、部活動などは、生徒たちの生き生きとした姿があり、とても良いと思う。

学校説明会では、学校案内及びホームページでは得られない情報の提供と、保護者・受験生からの生の意見を伺える貴重な場として、年間数回実施しているが、来場者数からみても一定の成果があると思われる。

8 管理運営

	設 問	A	B	C	D
1	本校は自己点検・評価結果を活用して積極的に学校改革を図っていると感じますか。	3			
2	本校の施設及び設備は、指導上、安全上、管理上適切であると感じますか。	2	1		
3	本校の危機管理への対応は、適切であると感じますか。	3			
4	本校における個人情報の取扱いは、適切に行われていると感じますか。	2	1		

コメント

免震構造の校舎（本館）や老朽化した建物の整備・検討や全生徒分の防災キットの準備、東京都奨励の防災備蓄品の用意など、安全面、危機管理への対応は適切だと思う。また、地域の避難場所としての期待もあり、連携を欠かさないようにしなければならない。

本館以外の老朽化した建物は、具体的な計画のもと、耐震補強や建て替えなど必要に応じて早急に対応が必要であるとする。

生徒、保護者の個人情報の取扱いには十分な配慮があり、適切に管理・運営されていると思う。

9 保護者等との連携

	設 問	A	B	C	D
1	保護者との連携は、適切に行われていると感じますか。		3		
2	卒業生との連携は、適切に行われていると感じますか。		2	1	

コメント

保護者会の時、先生から一方的に進路などの説明を受けるだけだが、保護者同士が交流できる場があっても良いと思う。説明だけ聞いて、誰とも話をすることなく帰る人が多いようだ。

保護者の不安解消のためには、クラス担任、進路指導、生活指導の各先生との気楽な面談の機会があることをインフォメーションして、学内に蓄積された資料・情報やノウハウを生徒、保護者に十分役立ててもらい取組みも必要ではないかと思う。

卒業生による大学の様子や受験経験、就職活動、現在の職業などを身近な存在として話が聞ける場があると良いと思う。しかし、卒業生との関わりは難しい問題もあるので、同窓会のホームページ、会報を学校側に利用していただきたいと思う。

10 地域連携

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、地域に開かれた学校づくりに努めていると感じますか。	1	2		
2	本校は、地域行事や学校行事等で積極的に交流していると感じますか。		3		

コメント

今後注視したい一つであると思われる。地域清掃やボランティア活動を実践していると思われるが、一部の生徒会や有志に任せるのではなく、生徒全員による輪番制を定着させることで、良き伝統が培われ本校の「伝統」の新たな一ページとなる。

全生徒が3年間のうち、何かひとつのボランティアに参加して地域貢献、奉仕活動の意義等を体感して学ぶことは有意義であると思う。

文化祭などの行事を近隣の小・中学校へチラシなどを作成して配布をし、学校をアピールすることも良いのではないか。なお、文化祭のとき商店街をブラスバンド部を中心にいくつかの部が参加してパレードを行っているが、40年前から続けている本校の歴史のひとつでもある。

全体評価（各評価項目のアンケート結果やコメント等を総括して、全体的な評価を御記入ください）

評価概況
<p>全体的には、概ね良好であると思われるが、生徒による授業評価アンケートでは、先生の授業に対する熱意が感じられると回答する生徒が多い反面、理解度や効果では値が下がっており、先生の熱意をいかに生徒に「わかる授業」、「学力の向上」として定着させるかが課題である。授業公開では生徒が夢中になる授業、興味を持つことのできる授業はいくつかあり、このような授業のさらなる拡大をお願いしたい。</p> <p>生徒面談では、生徒から忌憚のない意見があり、少々驚いたが、学校が好きだからこそその意見であり、帰属意識が高いと感じた。</p>
評価できる点
<p>生徒相互のコミュニケーションがうまくいっていると思う生徒が6割もいる。生徒の資質も良いが、支える教職員の地道な教育活動の賜物と思料する。</p> <p>免震構造の近代的な校舎は、一学年一フロアの配置や採光の良さ、自習スペースの確保など学校生活を快適に過ごせる要因がある。また、生活指導面では、生徒の服装・頭髪の乱れがなく、明るく礼儀正しい様子はすばらしい。</p> <p>基礎学力養成講習、夏期講習や外部委託の講習会など、正課の授業の補填や学力維持、さらなる向上を目指す充実した内容となっている。</p> <p>施設設備面が十分でないにもかかわらず部活動が盛んにおこなわれており、また生徒会活動も積極的におこなわれている。</p>
改善すべき点
<p>授業公開では私語が多く集中せず、収束しづらい授業を見かけたのが気になる。</p> <p>施設設備面において不十分であるが、敷地を最大限有効利用して物理的な不足を補ってほしい。また、老朽化した建物の再構築やグラウンド整備等の検討を早急に行ってほしい。</p> <p>生徒面談で教科書、問題集など授業で使用しないものまで購入させられたという意見があり、早急に対応が必要であると思う。</p>
その他
<p>本校の生徒は、笑顔で明るく、礼儀正しい生徒が多いが、同世代が抱える悩みや問題がまったくないわけではない。しかし、教職員に親身に接してもらえることで悩みや問題の解決の一助となっていることもあり、保護者は教職員の指導・支援を十分に理解しておく必要がある。</p> <p>また、校外教育や修学旅行といった学外での学習活動では、“見て学ぶ”といったことで成果を上げていると思うが、学外では同時に“見られている”ということを実感することが必要である。これは広義的に学校の看板を背負っているということであり、それを忘れずに行動をしなければならない。</p>